秀峰筑波義務教育学校便り

秀峰筑波

令和４年
11月号
令和４年11月１日

2学期のスタート

10月11日（火）から２学期がスタートしました。２学期は、県南新人大会から始まり、校外学習、秀峰祭、市指定研究発表会など、行事が目白押しです。

児童生徒は、新たに２学期の目標を掲げ、邁進している毎日です。その目標と、日々の学習、学校行事、学年行事、部活動等が効果的にリンクし、児童生徒の更なる成長につながるよう、教職員一同日々努力していきます。ご家庭でも、学校の話題を出していただき、この機会にお子様の頑張りを認め、励まし、更なる成長につなげていただけたら幸いです。今後とも、保護者の皆様と教職員との協力体制で進めていけますよう、よろしくお願いいたします。

登下校の様子

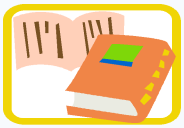
保護者の皆様、いつも児童生徒の登下校の見守りありがとうございます。先日、本校に大変嬉しいメールが送られてきましたので、ご紹介します。

『普段登校時間帯に学校付近の125号線を車で走っているのですが、ここの生徒さんは保護者や先生が見ていなくても必ず自転車から降りて横断歩道を渡っている姿を見かけます。手前で止まって待っているとほぼ必ず会釈をしてくれますし、朝からとても清々しい気持ちで運転することができます。
学校や家庭での交通ルールの教育はどこでもやっていると思いますが、それ以上にきちんとルールを守れる秀峰筑波の生徒さんがとてもかっこよく映ります。
何らかの形でこれを生徒さん方に伝えていただけたらとても嬉しく、有難く思います。』

このような内容でした。他にもりんりんロードを歩いている方から、「あいさつをしてくれる児童生徒が多い」とお褒めの言葉もいただいています。しかし、「ヘルメットをかぶらず、自転車に乗っている」「自転車に乗りながら音楽を聴いている」などのご指摘もいただいています。ご指摘いただいた点は、しっかりと受け止め指導してまいります。今後は、お褒めの言葉がさらに増えるよう、取り組んでまいります。ご家庭でも登下校についての話題を出していただき、親子で話していただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

秀峰おはなし会

本校では月に１回、12 名のボランティアの方にご協力いただいて、１，２年生を対象に読み聞かせを行っています。ボランティアの方は、絵本や紙芝居など、子供たちが夢中になる内容のものを中央図書館等で選んできて、読んでくださいます。１，２年生はこのおはなし会が大好きで、毎回、身を乗り出してお話に聞き入っています。



新人戦結果報告！

○７年生と８年生が中心になった新チームでの新人戦が行われました。

[つくば市大会]

【女子バレーボール部】優勝　県南大会出場
【女子バスケットボール部】決勝トーナメント
　　１回戦惜敗
【女子卓球部】団体ベスト８
　　個人　本松知歩さん　ベスト８　県南大会出場
【男子卓球部】団体予選リーグ惜敗
　　個人惜敗
【男子バレーボール部】優勝　県南大会出場
【サッカー部】初戦惜敗
【野球部】初戦惜敗
【男子バスケットボール部】初戦惜敗
【剣道部】男子団体惜敗　男子個人の部惜敗
　　女子団体惜敗　女子個人の部惜敗
【男子ｿﾌﾄﾃﾆｽ部】団体予選リーグ惜敗
　　男子個人惜敗
【女子ｿﾌﾄﾃﾆｽ部】団体予選リーグ惜敗
ﾀﾞﾌﾞﾙｽ米川ななみさん･湯本瑠花さんペア　第３位
ﾀﾞﾌﾞﾙｽ米川みづきさん･塚田莉子さんペア　ベスト16
ﾀﾞﾌﾞﾙｽ櫻井真輝さん･中村衣麻里さんペア　ベスト16
　　３ペア県南大会出場

[県南大会]

【男子バレーボール部】優勝　県大会出場
【女子バレーボール部】ベスト８
【陸上】永瀬穂さん　男子1年1500m　第９位
【柔道】跡部慧悟さん　男子体重別　準優勝

[県大会]

【男子バレーボール部】準優勝
【陸上】男子共通４×100mリレー惜敗
　　女子共通４×100mリレー惜敗
【柔道】跡部慧悟さん　体重別　準優勝

7年生　弁護士によるいじめ防止授業

10月５日（水）に、弁護士４名の方を講師に招いて、７年生がいじめについて学びました。弁護士の方が１名ずつ、各クラスに入ってくださり、生徒とともにいじめについて考えてくださいました。まず、いじめは理由があれば許されるのかを生徒に投げかけ、出てきた意見に真剣に向き合ってくださいました。その後、溢れてしまうコップの話や、ドラえもんの話など、分かりやすい例を出しながら、「いじめは絶対に許されるものではないこと」を分かりやすく説明してくださいました。以下がいじめ防止の授業内容です。

- いじめは人権を傷つける、絶対にしてはいけない行為である。
- 被害者の心の中をコップの水に例えて、わかりやすく説明していただいた。嫌なことがある度に少しずつコップに水が溜まっていく。コップが満杯の時、一滴でもたらすと溢れてしまう。溢れてしまった時に、最悪の事態に陥る可能性があるので、溢れないようにすること、溜めないようにすることが大切である。
- コップの水を溜めない方法は、恥ずかしがらないで、家族や先生、友達に相談すること。相談窓口もある。そして、友達ができることは、「思いやり」をもつこと。いじめを止めるのも、あおるのも、傍観者次第である。いじめの傍観者になってはいけない。
- みんなが「思いやり」「優しい心」をもち、それをもち寄れば、いじめはなくすことができる。

お知らせ：12 月号から、学校便りはスクリレでの配信になります。よろしくお願いいたします。